

《はじめに》

桜の季節が駆け足で過ぎ去り、風薫る5月となりました。水田では早苗がきらきらと輝き、古賀志山や里山の広葉樹の木々の緑が力強さを一層増してきました。

そんな心地よい素晴らしい季節のはずですが、梅雨入りを思わせる気候と相まって、相変わらずコロナは猛威を振るい、ワクチン接種もなかなか進まず、私たちの暮らしに暗い影を落としています。この様な生活がいったいつまで続くのか分かりませんが、今は辛抱強く耐えるしかありません。ウイルスはより感染力が強く重症化しやすい変異株に置き換わってきていますので、感染しないよう、これまで以上に注意深い行動を心がけてください。

今年も新年度の始まりを告げる地域の一大行事「孝子桜まつり」が中止となってしまい、大変寂しい思いをしている方も大勢いらっしゃると思います。コロナ禍も2年目となり地域と学校の新たな関わり方を模索し形作っていかねばなりません。

さて、この様な状況下において城山西小学校は、今年度新たに新入生20人を迎え児童総数107人（特認校制度開始以来最多）で、小規模特認校17年目のスタートをきりました。

こんな時だからこそ、地域コミュニティの中心である城山西小学校を一層盛り立てて行ける様、みんなで協力してピンチをチャンスに変えていきましょう。

今回も、地域の皆様に地域や西小の最新情報などをお届けします。



田植えの季節、古賀志山が大変美しい

活動報告

◇◇こがし桜ルネサンス事業で「二宮堀」の掘りざらいと 洞門部の安全対策工事を行いました！◇◇

古賀志の大切な地域資源である田園や農業用水路などの農村景観を、地域と地域を支える方々が協力して守っていく取組として、「こがし桜ルネサンス事業」を今年も積極的に推進しているところです。今年度の事業の始まりを告げる取組として、3月28日（日）に二宮堀の掘りざらいを行いました。

コロナ禍の中においても、古賀志の水田を潤す大切な水を引くための農業用水路である「二宮堀」の掘りざらいは、欠かせない作業です。大勢の関係者の皆さんに集まっていただき大量の泥やゴミをさらうことができました。



水路の葦刈風景

また、4月3日（土）には、安全対策のためのスチール管設置工事を関係者有志の手で施工しました。二宮堀には、私たちの先祖が苦労して手彫りで掘った洞門があり、洞門の入り口は地表から2メートルも低いところにあるため、転落防止の柵を設置していましたが、擁壁の老朽化もあり、抜本的な安全対策を施すこととしました。

そこで、直径1.4メートル、長さ4.5メートルもある巨大なスチール管を現場で組み立て、洞門川上の入り口部に敷設し、覆土して段差解消を図りました。直営による大きな工事となりましたが、無事完成しました。「皆で協力すればできるんだ」と改めて感じることができました。



組み立て、大変です



すっぽり収まりました！

お集まりいただいた皆さん大変ご苦労様でした。今後とも皆の力で地域を守っていきましょう。

◇◇『古賀志山清掃登山』が2年ぶりに開催されました！◇◇

昨年度コロナの影響で中止した地域の伝統行事である『古賀志山清掃登山』が、5月22日（土）にコロナ対策を万全にした上で、小学校のみの行事として2年ぶりに開催されました。当日はあいにくの雨模様だったため、ルートを縮小し古賀志山中腹の林道沿いの清掃となりました。またこれに先立ち5月9日（日）に登山準備のための下草刈りを、地域と学校が協働で行いました。

昨年度の今頃は、コロナ感染防止への具体的な対策ポイントが不明確で、大切な学校行事であっても中止を余儀なくされていましたが、対策マニュアルや指針が整備され、これに基づき安全・安心に屋外活動を行うことができるようになりました。

一方、清掃登山とあわせて地域の方々により行っていた古賀志山山麓の林道や集落周辺での「地域内一斉清掃」は、地域住民は高齢者も多く密を避けるため中止とし、その代わりとして5月9日（日）に自治会の各班が各々地域内清掃を行いました。

地域内外から参加していただいた大勢の皆さん、ありがとうございました。来年は通常どおりできるといいですね。



清掃登山にいざ出発！



登山準備の下草刈りの様子



5月9日（日）地域内清掃の様子

◇◇『古賀志そば生産組合』2年目の総会が開催されました！！◇◇

耕作放棄地の解消と抑制、そして地域の活性化を目的として、昨年『古賀志そば生産組合』が設立され、さる4月18日（日）に2年目の総会が、宇都宮市役所担当課職員の方の出席のもと開催されました。

初年度は7名の会員で1.9haの作付けを行い、大変豊作で1,800kgの収穫を行うことができたほか、収穫物は北條麺工房で活用され、真の地産地消を実現するなど、順調なスタートをきることができました。2年目となる今年は、新たに3名の会員を加え計10名で、面積も増やし2.7haの作付けを行う予定です。また、そばだけではなく、レンゲや菜の花などの景観作物の導入も検討することとしています。

この取組が地域活性化の一助となるよう、会員一同がんばっていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



総会の様子

西小情報

◇◇6年生（卒業生）が保護者の前で、箏の演奏を披露しました！！◇◇

今年も「孝子桜まつり」が中止となり、西小の子どもたちが孝子桜の前で箏を演奏する機会が失われてしまったことは本当に残念です。

6年生は入学から卒業までの6年間、和久先生のご指導のもと演奏の腕を磨いてきた訳ですが、その腕を披露する機会として、3月5日（金）に6年生による「感謝の会」が開かれました。

始めに、一人一人が家族への感謝の言葉を自分の言葉で述べ、続いて手作りのプレゼントを贈呈した後、お箏の演奏を披露しました。入学時からご指導をいただいた和久先生からも「励ましの言葉」をいただき、孝子桜の前で箏を演奏する願いは叶いませんでしたが、卒業前に心温まる素敵な会となりました。



一生懸命演奏しました！

◇「新しい生活様式」を励行して、新型コロナウイルスの感染から身を守りましょう！◇
～今後とも考える会の活動に対して、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。～